

ベリーズ犯罪等発生状況(令和8年1月分)

[殺傷事件・銃撃事件関連]

1月4日【銃撃殺傷】 午前1時20分頃、ベリーズ郡ローズ・バンク村において、男性（57歳）が死亡する銃撃事件が発生した。警察によると、被害男性は自宅で家族と就寝していたところ、覆面をした男2名が突然家の中へ侵入し、複数回発砲した。被害男性の家族らは無事だったが、男性は頭部を撃ち抜かれ、即死した。警察による捜査が現在も続いている。

1月10日【銃撃殺傷】 午後1時頃、ベリーズ市コンスティテューション公園の警備詰所において、警備員の男性（28歳）が銃撃され死亡する事件が発生した。警察によると、通報を受けて駆けつけた警察官が詰所の中で動かなくなった被害男性を発見した。捜査を進める中で、被害男性はヘルメットを被った不審な男に近づかれ、突然、複数回発砲されたとみられている。警察は、近隣住民へ情報提供を求める等、捜査を継続している。

1月16日【銃撃事件】 午前3時頃、ベリーズ市ブラック道沿いにあるミッドナイト・ラウンジ&ナイトクラブにおいて、銃撃事件が発生した。警察によると、同クラブ内で男性2名が激しい口論をしており、店から出たところで銃撃戦へと発展した。なお、男らは駆けつけた警察官により逮捕され、警察署へ連行された。また、この銃撃によるケガ人は出ていない。

1月16日【銃撃事件】 午後8時30分頃、ベリーズ市のユーフラテス通りにおいて、男性（25歳）が銃撃され負傷する事件が発生した。警察によると、被害男性は友人と一緒に路上にいたところ、拳銃を所持した2人の男が近づき、突然発砲した。この銃撃により被害男性は負傷し、KHM病院へ搬送され治療を受けた。警察は逃走した容疑者らの行方を追ひ、捜査を継続している。

1月17日【銃撃事件】 午前1時頃、ベリーズ市バトンウッドベイ地区のベイ通りにおいて、男性（18歳）が銃撃され負傷する事件が発生した。警察によると、被害男性はベイ通りにある自宅の前に立っていたところ、黒い車両が通りかかり付近へ停車し、黒いパーカーを着た不審な男が降りてきて複数回発砲した。この銃撃で被害男性は足を打ち抜かれ、KHM病院へ搬送され、治療を受けた。警察は付近の防犯カメラの映像を解析しつつ、近隣住民へ事件についての情報提供を求めている。

1月17日【銃撃事件】 午後4時30分頃、スタンクリーク郡ダングリガ町において、男性（34歳）が銃撃され負傷する事件が発生した。警察によると、被害男性がダングリガ橋

付近を歩いていたところ、不審な男が近づき、突然発砲した。被害男性は下半身に3発の銃弾を受け、通報を受け駆けつけた警察官により南部地域病院へ搬送され、治療を受けた。被疑者の男は逃走しており、警察による捜査が続いている。

1月23日【銃撃殺傷】 午後1時30分頃、ベリーズ郡ローズ・バンク村のベリーズ水道サービス社（BWS）の事務所において、警備員の男性（35歳）が銃撃され死亡する事件が発生した。事務所の従業員によると、警備員が時間になっても巡回から戻らず、不審に思い警察へ通報し、付近を捜索したところ、倉庫裏で背中2カ所を打ち抜かれ、動かなくなっている被害男性を発見した。警察は殺人事件として捜査を継続している。

1月25日【銃撃殺傷】 午後5時30分頃、ベリーズ郡レディビル村のジョー・ルイス通りにおいて、男性（26歳）が銃撃され死亡する事件が発生した。発砲事件発生の通報を受けた警察官が現地へ駆けつけたところ、複数の銃創を負った被害男性を発見し、その後、KHM病院へ緊急搬送したが数時間後に死亡が確認された。警察によれば、被害男性は自転車に乗って帰宅途中、不審車両が被害男性に近づき発砲した後、不審車両はペレス・ロード方面へ逃走したとのこと。警察は捜査を継続している。

1月25日【銃撃殺傷】 午後5時45分頃、ベリーズ郡レディビル村のイエローテイル通りにおいて、男性（29歳）が銃撃され死亡する事件が発生した。被害者はイエローテイル通り沿いに住む建設作業員で、事件の通報を受けて駆けつけた警察官により発見された。被害男性は、KHM病院へ緊急搬送されたが、数時間後に死亡が確認された。警察の一時捜査の情報によると、覆面をした不審男性が被害男性に近づき発砲したことが明らかになっている。また、同日に発生した上記事件との関連性についても示唆した。警察は、犯人の行方を追い捜査を続けている。

[強盗事件・窃盗事件関連]

1月3日【侵入強盗】 午前2時50分頃、オレンジウォーク郡オレンジウォーク町のクイーン・ビクトリア通り沿いに所在する電気店において、強盗事件が発生した。警察によると、近隣住民から3名の不審者が店舗内へ侵入したとの通報を受け、警察官が現場へ駆けつけたところ、店内は荒らされ、容疑者らはすでに逃走した後だった。店舗からはiPhone 18台を含む高級電子機器21台と現金が盗まれ、被害総額はBZ\$4万5千（約337万円）だった。なお、警察は容疑者の1名を拘束しており、残りの容疑者の行方を追って捜査を続けている。

1月4日【**空き巣強盗犯を現行犯逮捕**】 未明、カヨ郡アルメニア村において、この村の建設作業員の男（27歳）を空き巣強盗の現行犯で逮捕した。事件当時、外出中だった家主のスマートフォンに自宅のセキュリティシステムが作動した旨の通知があり、警察へ通報した。通報を受けた警察官が到着し住居内を確認したところ、容疑者の男を発見し、その場で逮捕した。

1月7日【**強盗殺人（当館注目）**】 午後4時30分頃、ベルモパン市マウンテンビュー・ブルーバードにおいて、男性（55歳）が強盗目的で銃撃され死亡する事件が発生した。警察によると、運転手は、入国管理局に隣接する食料品店へ鶏肉を配送するために配送車を停車させたところ、オートバイに2人乗りした男らが近づき、配送車の窓越しに銃撃された。その後、男らは配送車に設置されていた金庫を開けることができず、金銭を奪うことなく逃走した。運転手の男性は西部地域病院へ搬送されたが、まもなく死亡が確認された。後日、この事件の容疑者らは逮捕されたが、正式に起訴されるまで警察署へ拘留されている。

1月11日【**空き巣強盗**】 午前4時から午前9時頃にかけて、ベリーズ郡ローズ・バンク村の住宅において、侵入強盗事件が発生した。警察によると、この住宅からスマートフォン（サムスン製）1台、10金のネックレス、プレイステーション4、現金BZ\$300が盗まれ、被害推定額はBZ\$3,550（約26万6千円）に上った。なお、被害に遭った住宅の正面玄関ドアの鍵穴の上に、こじ開けようとした形跡があり、警察は捜査を続けている。

1月12日【**侵入強盗**】 午前6時30分頃、ベリーズ市ニューロード沿いにあるプーマ・ガソリンスタンドにおいて、侵入強盗事件が発生した。同店の店長によると、同日、開店準備のために出勤したところ、店のレジがこじ開けられ、床に硬貨が散乱しているのを発見したため、警察へ通報した。警察官が到着した後、事務所を確認したところ金庫に保管していた現金が盗まれていた。なお、被害総額は不明としている。初期捜査の時点では、犯人は店舗の屋根をこじ開けて侵入したと見られており、引き続き近隣住民に聞き込み調査を行っている。

1月19日【**早朝の侵入強盗**】 午前5時頃、郡オレンジウォーク町のフィリップ・ゴールドソン・ハイウェイ沿いにあるUNOガソリンスタンドにおいて、侵入強盗事件が発生した。警察によると、この店舗の従業員が開店準備のため出勤したところ、レジカウンターが荒らされていることに気がつき、警察へ通報した。その後、到着した警察によると、レジカウンターの他に店長部屋が荒らされており、保管していた現金が盗まれていた。なお、被害総額は不明としている。警察は同店に設置されていた防犯カメラの映像を解析するなど、捜査を続けている。

1月26日【宝石店強盗未遂】 午前4時30分頃、ベリーズ市のノーザン・ショップス・プラザにあるメディナズ・ハウス・オブ・ジュエリーにおいて、強盗事件が発生した。警察によると、同店の男性警備員（57歳）は、警察官を騙った男3名に拳銃で脅され拘束され、その後、店内の宝石類が盗まれたと通報し、事件が発覚した。駆けつけた警察官が通報した警備員を発見し、同店のオーナーの到着を待って、店内を調査したところ、立ち会ったオーナーから盗まれたものはないとの報告を受けた。警察は、強盗未遂として事件の捜査を続けている。

【違法薬物・違法銃器類関連】

1月9日【銃弾の無許可所持】 午後3時頃、カヨ郡ベンケ・ビエホ町において、無許可で弾薬を所持していたとしてグアテマラ国籍の男2名（30歳、50歳）を逮捕した。警察は税関との合同捜査で容疑者らのピックアップ・トラックを押収し、車内を捜索したところ、空の弾倉（拡張マガジン）と、40口径の実弾14発が装填された弾倉を発見した。容疑者らは、グアテマラで発行された所持許可証を提示したが、ベリーズ入国時に速やかに申告しなかったため、逮捕・起訴された。余罪について、警察と税関はさらなる捜査を続けている。

1月10日【置き去られた拳銃の回収】 午後4時頃、スタンクリーク郡インディペンデンス村のノラレス地区において、置き去られた拳銃1丁と実弾35発を回収した。警察は、過去に同地域で発生した銃撃事件に使用された拳銃の可能性があると見て、その場で回収し、厳重に封印した後、分析のため国立科学捜査学院へ提出した。

1月12日【拳銃の無許可所持】 午後、ベリーズ市ファバーズ道の周辺地域に住む男2名（18歳、19歳）が、弾薬が装填された拳銃を無許可で所持していた罪により、ベリーズ中央刑務所へ送致、3ヵ月間の禁固刑となった。事件は1月9日に両名が拳銃を所持していたところをパトロール中の警察官が発見し、銃許可証を所持していなかったため、その場で逮捕、起訴した。

1月14日【コカイン所持】 午前、ベリーズ市在住の男（27歳）がコカイン所持及び私的に使用した罪により、地方裁判所へ出廷した。被告男性は、1月10日に自宅でコカインを使用しているところを母親に発見され、母親が警察へ通報し逮捕、起訴された。被告男性は地裁判事に対し、早期に罪を認めたため、BZ\$705（約5万2千円）の罰金が科せられた。なお、被告が3月31日までに罰金を支払えない場合、ベリーズ中央刑務所へ5ヵ月間の禁固刑となる。

1月17日【**コカイン所持**】 早朝、オレンジウオーク町プログレス通りにおいて、コカインを所持していた容疑で男が逮捕された。警察によると、同町をパトロール中の警察官を見た容疑者は、突然、反対方向へ逃走したため、不審に思った警察は容疑者を追跡し拘束した。その後、身体検査を行ったところ、2.2グラムずつに小分けにされたコカインの小袋を5つ回収した。この容疑者は強盗と器物損壊でも指名手配されていたため、余罪を調べ、起訴されるまでオレンジウオーク警察署へ拘留される。

1月24日【**マリファナ所持**】 午後10時45分頃、オレンジウオーク町カーディナル通りにおいて、多量のマリファナを所持していた容疑で十代の男（18歳）が逮捕された。警察によると、同町をパトロール中の警察車両に足元の覚束ない容疑者が近づいてきたため、警告した上で拘束し身体検査を行ったところ、約117グラムのマリファナを所持していた。警察はマリファナを押収し、その場で容疑者を逮捕、オレンジウオーク警察署へ連行した。この容疑者は起訴されるまで警察署に拘留される。

1月30日【**違法薬物の摘発**】 午前10時頃、コロザル郡ランチート村において、違法薬物を所持していた容疑で女（38歳）が逮捕された。概要として、情報提供を受けた警察が捜査令状を持って容疑者宅を捜査したところ、約6グラムのコカインと約18グラムのマリファナを発見した。警察は違法薬物を押収し、容疑者はその場で逮捕されコロザル警察署へ連行した。この容疑者は起訴されるまで警察署に拘留される

【その他事件・事故関連】

1月4日【**暴行事件**】 午後5時頃、ベリーズ郡キーカーカー村のマーヴィ・ゲイニー通りにおいて、カナダ国籍の男性（47歳）が負傷する事件が発生した。警察によると、事件当時、同村の地元住民AとBの2名が激しい口論刃物を繰り広げていた。Aがマチュテ（山刀）を取り出したため、Bが近くにあった木製の板きれをAへ投げつけ反撃したところ、狙いがそれ被害男性の頭部へ衝突してしまった。被害男性は頭部から激しく出血したため、KHM病院へ搬送され、住民AとBは暴行容疑で拘束され、キーカーカー警察署へ拘留された。

1月12日【**脅迫事件**】 午前7時頃、カヨ郡バレー・オブ・ピース村において、女性がメキシコの麻薬カルテルと名乗る男らに脅迫される事件が発生した。女性が車で仕事場へ出勤する途中、拳銃で武装した男らに呼び止められ、男らの縄張りへ許可なく立ち入ったため、罰金を支払うよう要求された。女性は恐怖心を抑えつつ、車のアクセルを踏みその場から逃れた。なお、この女性にケガはなく、盗まれた物もない。また、女性は男らの報復を恐れ警察への通報はしていないという。